



特定非営利活動法人 女性技術士の会 ニュースレターvol.5

本ニュースレターは、特定非営利活動法人女性技術士の会会員のみなさまへ、本会の活動内容を中心にお知らせいたします。

第5号では、2010年8月～10月の活動報告、会員からの発信、今後の活動予定等をお届けします。また、今号より、リーダー会メンバーによるリレーエッセイが始まります。初回は岩熊理事長の執筆記事です。

C O N T E N T		
活動報告		1 ページ
2010/08/13	女子中高生夏の学校 2010	1 ページ
2010/08/28	NWEC フォーラム 2010 (WPETF 活動への協力)	2 ページ
2010/09/04	第7回技術サロン (WPETF 活動への協力)	3 ページ
2010/10/06	横浜国大「技術者教育講演会」(WPETF 活動への協力)	3 ページ
会員からの発信		4 ページ
花岡史恵さん	報告! 「徳島LEDアートフェスティバル2010」その2	4 ページ
リレーエッセイ		5 ページ
岩熊まきさん	「はじめまして」で妖怪退治	5 ページ
会員の受賞		6 ページ
藤井由美さん	第11回修習技術者発表大会 最優秀賞受賞	6 ページ
今後の活動予定		7 ページ
2010/11/2	第3回日中韓女性科学者技術者指導者フォーラム	7 ページ
2010/11/13	第3回 おもしろいまちづくりシンポジウム	7 ページ
2010/11/20～21	サイエンスアゴラ 2010	7 ページ
2010/12/11	第8回技術サロン (WPETF 活動への協力)	8 ページ
2011/07/19～22	ICWES15 (国際女性技術者科学者会議)	8 ページ

活動内容 (2010/08～2010/10)

- 女子中高生夏の学校 2010～科学・技術者のたまごたちへ～
- 日 時：2010年8月13日(金) 10:00～17:45
- 場 所：国立女性教育会館研修棟
- 活動形態：要請参加
- 主 催：独立行政法人国立女性教育会館

- ◆ 参加者：
 - プロジェクト側 廣瀬・氷上・原田・千木良・松村、岩熊(INWES-J)、岩熊敏夫氏(INWES-J 賛助参加)
 - 一般参加者 女子生徒中3～高3：124名、保護者教職員：53名、その他一般参加者（地域の中高校生・保護者・教員）
- ◆ 経 緯：ポスターセッション・キャリア相談ブースに昨年に引き続き参加依頼を受けて参加しました。
- ◆ 目 的：科学研究者・技術者、大学生・大学院生と女子中高生が少人数を単位として親密に交流し、理系進路選択の魅力を伝えることを目的としています。
- ◆ 概 要：イベント開催期間8月12日～14日のうち、8月13日に会として参加しました。INWES-Jと連携し、理系の職業紹介とその進路選択へのアプローチ及び理系の資格について女子中高生に紹介しました。



■ NWEF フォーラム 2010～女性のエンパワーメントと男女共同参画社会づくり～

- ◆ 日 時：2010年8月28日（土）
 - 9：00～13：00（シンポジウムは9：30～11：30）
- ◆ 場 所：国立女性教育会館研修棟
- ◆ 活動形態：依頼講演
- ◆ 主 催：独立行政法人国立女性教育会館
- ◆ 参加者：
 - プロジェクト側 喜多（講師）、石田
 - 一般参加者 シンポジウム参加者 約30名
- ◆ 経 緯：第6回技術サロンに参加された野呂先生(日本大学)から講師派遣を依頼されました。
- ◆ 目 的：「女性のキャリア形成に関する情報をどのように世代を超えて伝えるか」に着目し、実践している団体、個人から情報を得て、討論することが目的です。
- ◆ 概 要：「女性のエンパワーメントと男女共同参画社会づくり」に基づく数々のワークショップの一つで、WPETFの技術サロンの取り組みを紹介しました。



第7回技術サロン（WPETF）

- ◆ 日 時：2010年9月4日（土）10：00～13：00
- ◆ 場 所：日本技術士会荻手第2ビル5階CD会議室
- ◆ 活動形態：共催
- ◆ 主 催：日本技術士会登録チーム WPETF（Women Professional Engineers Task Force）
- ◆ 参加者：プロジェクト側 岩熊、石田、笹尾
一般参加者 女子学生2名、社会人2名
- ◆ 経 緯：WPETFの主な活動目的の一つである女性技術者のキャリア形成支援事業の一環として、JABEE課程と技術士制度の説明及び先輩女性技術士との懇談を企画したもので、2008年11月に初回を実施し、同企画で第7回目となります。
- ◆ 目 的：日本技術士会所属メンバーで構成するWPETFが主催する活動です。技術者を目指す女子学生が卒業後の自分の姿を思い描き、充実したキャリアを積んでいくために、現役の女性技術士と意見交換をする場を提供することを目的としています。
- ◆ 概 要：技術士についてポイントを説明した後に自己紹介カードを使ってアイスブレイクを行いました。続いてポストイットを使って参加者に悩み事や質問等を書いてもらい、ホスト側が答える方法でフリートーキングを行いました。ホスト側も同様に参加者に質問し、お互いにコミュニケーションを図りました。



横浜国大「技術者教育講演会」

- ◆ 日 時：2010年10月6日（水）14：30～17：00
- ◆ 場 所：横浜国立大学工学部
- ◆ 活動形態：依頼講演
- ◆ 主 催：横浜国立大学工学部物質工学科
JABEE委員会
- ◆ 参加者：
プロジェクト側 日本大学教授坂本先生、酒井、角田
一般参加者 第1部：物質工学科3年生約160名 第2部：女子学生16名、先生3名
- ◆ 経 緯：学部3年生対象の技術者教育の



一環として依頼されたもので、今年で4回目となります。

◆ 目的：

第1部：JABEE 課程後の修習技術者として、修習と技術士制度について理解してもらうことを目的としています。

第2部：女性技術者のキャリアアップの現状を知り、仕事に就くための意識を持ってもらうことを目的としています。

◆ 概要：

第1部：坂本先生に「技術士への道」と題して、技術者、技術士の定義、技術士制度、修習技術者としての修習の必要性を説明していただきました。

第2部：「女性技術者のキャリアアップ」と題して、女性技術者の現状についてアンケート結果をもとに説明しました。その後、仕事に就くための意識について、質疑応答を交えながら懇談を行いました。



会員からの発信

■ 花岡史恵さん：報告！「徳島LEDアートフェスティバル2010」その2

前号に引き続き、徳島LEDアートフェスティバル2010の報告です。先月号では、主にLEDアート作品について報告しましたが、今回は、イベント等の報告です。

多様な参加・協働

徳島LEDアートフェスティバル2010会期中に開催されたイベントは、多様な関係者で企画・運営されています。

アーティスト等によるパフォーマンスを始め、大学関係者のLED研究発表と連携した「LED総合フォーラム」、徳島県内の高校(服飾専門コース)と連携した「LEDファッションショー」、中心市街地のコミュニティ協議会による「LEDギャラリー」、新町川を中心に活動するNPO等の協力による「ひょうたん島クルーズ」「ひょうたん島音楽祭」「水上レストラン」、中心商店街等の協力による「パラソルレストラン」「パラソルパーティ」「夜釣り大会」、観光ボランティアによる「ナイトウォーク」、サポーターズによる「LEDアートガイド」「LEDと手工芸の出会い展」、県

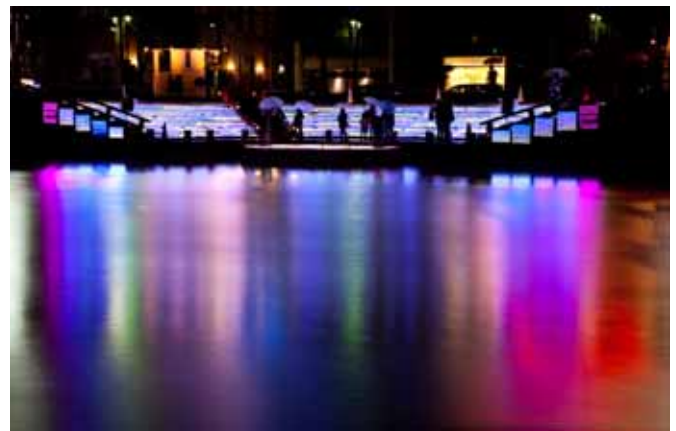


写真1 「ルミナスバンドギャップ2010」
たほりつこ&サポーターズ作品



写真2 「照明の音楽」企画・構成・演出：野村幸弘
1回約500人参加による音と光のパフォーマンス
会期中2回上演(約860人の参加を得る)

内の音楽関係者や周辺町内会などから約860名もの参加を得て上演した「照明の音楽」など、多くの団体や個人が、「ゲスト」から「ホスト」となって関わりました。

たくさんの人の力と知恵が重なり合うと、予想以上の成果が得られることをここでもあらためて感じる事が出来ました。

むすび

熱い9日間を終え、徳島LEDアートフェスティバル2010は、盛況の内に幕を閉じました。しかし、成功というには、まだまだ答えが早いと思っています。成功は、継続してこそ、地域に根付いてこそ与えられる言葉であり、山積みにされた課題を一つずつ解決しながら、また新たな課題を見つけ、その解決に向けて歩き出してから、得られる答えだと思います。

まずは今回の活動が、「継続」という新たな船に乗り替えて、たくさんの人の力と知恵をLED技術開発や地域再生に活かすことで、真の「徳島LEDアートフェスティバル」の船出が始まります。

そして、たくさんの人に認知されてこそ「LEDが魅せるまち・とくしま」は、新たな目標に向かって、進んで行けるのだと思っています。

お願い

「徳島LEDアートフェスティバル」は、これからも少しずつ活動を継続して参ります！女性技術士の会を通じて情報を流させていただきますので、是非、徳島にお運びください！

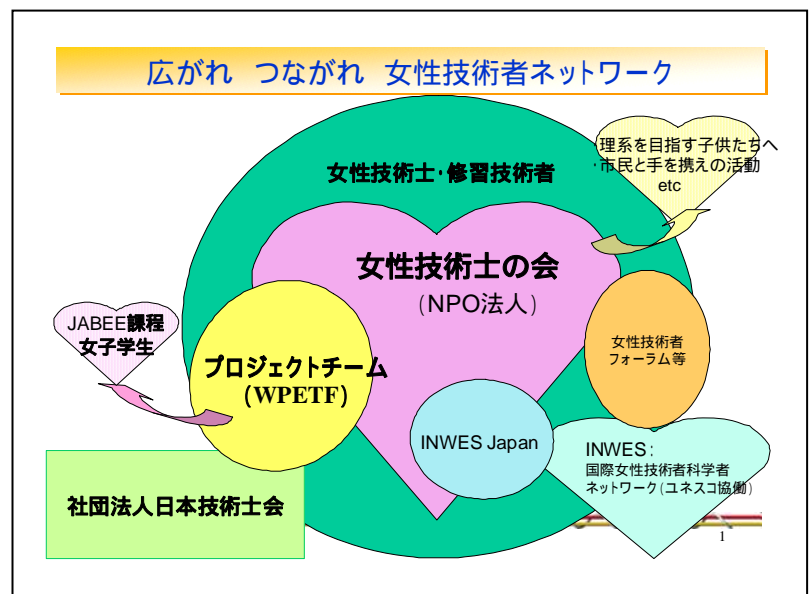
リレーエッセイ

■ 岩熊まきさん：「はじめまして」で妖怪退治

いまさら何ですか？と言われそうなのですが、「はじめまして」は「妖怪ダメ人間」をやっつける大切な気持ちです。

この絵は、NPO法人化を目指すときに、私が発案、当時の幹事の皆さんで手を加えて出来たネットワークのシンボルです。「ネットワークをつくり、ネットワークを大切にし、続けましょう」と言っているだけなのですが、気がついたら、四半世紀を越えてしまいました。全てのハートや丸の一つ一つに、新しい出会い「はじめまして」があります。初めは、自分のため、ついで、後輩のため、そして子供のためです。

学校を卒業してから建設コンサルタントとその関連事業で働き続け、もちろんちゃんと仕事をし、管理職も役員もこなしているのですよ。出産、子育て、何回かの海外家族旅行、PTAの役員、受験生の母、入院・手術も体験済みです。今思うとどうやっていたのか？若さ、加えてトラウマかもしれません。



トラウマ？ 小学校の頃、私は担任の先生と母親に「消極的」といわれ続け、家では「意欲が乏しいダメまき」とレッテルを貼られていました。長じて偶然通信簿を見つけ、高学年の3年分をよく読むと、違うことが読み取れました。級友は貴女を信頼しているので、クラスのリーダーとして自覚し、もっと積極的になるように、でした。「全然違うジャン」、「ダメまき」は大人になって、自分で自分を変身させなくてなりません。小さい頃にインプットされた言葉は、脳の奥にきっちり刻まれています。トラウマのおかげで「積極的に



取り組む」ということは高い壁であり、越えることはとても大変でした。

最近は、技術者のキャリア形成へテーマが広がり、写真のような書物で沢山の勉強をしなければならず、また、以前より公に出ることも多くなりました。Retire の領域に入っても、相変わらず「妖怪ダメ人間」はやってきます。そんな時は「はじめまして」の気持ちでやっつけていこうと思っているところです。

会員の受賞

■ 藤井由美さん (社)日本技術士会 第11回修習技術者発表大会 最優秀賞受賞

8月28日(土)(社)日本技術士会修習技術者支援実行委員会主催の「第11回修習技術者発表大会」において、藤井さんが最優秀賞を受賞されました。藤井さんは、「電波望遠鏡に用いるSIS素子」と題して、ご自身の仕事であるALMA望遠鏡の受信機の開発及び生産について発表され、優秀賞受賞者5名の中から最優秀賞に選ばれました。

藤井さん、おめでとうございます！

なお、本会では10月23日(土)に、藤井さんの職場である国立天文台で、見学会を開催しました(次号で報告します)。



今後の活動予定

第3回日中韓女性科学者技術者指導者フォーラム

- ◆ 日 時：2010年11月2日（火）
- ◆ 場 所：中国福建省福州市
- ◆ 内 容：日本からは INWES-Japan 都河運営委員長が団長となり、5名が参加します。団員として岩熊理事長が NPO 代表で参加し、セッション3のスピーカーをします。このフォーラムは、Conference of China Association for Science and Technology (CAST) の年次大会（2010年11月1～3日開催 約3000人参加）の一部に組み込まれて行われるもので、11月2日に開催されます。

第3回おもしろいまちづくりシンポジウム

- ◆ テーマ：くらしの中のエコ技術 - おもしろ・解体・まち・エコ・ライフ -
- ◆ 日 時：2010年11月13日（土）14：00～16：30（17：00～パーティ）
- ◆ 場 所：コトブキDIセンター 〒105-013 東京都港区浜松 1-14-5
- ◆ 対 象：一般
- ◆ 内 容：快適で、持続的なまちづくりを行うには、様々な規模の環境問題に取り組むことが必要です。今回は、エコ的な技術に着目し、どのようなことがエコ・ライフになるのかを学習するシンポジウムを開催します。住居環境や環境教育、市民運動など、多方面で活躍されている講師の方々をお招きします。エコ・ライフについて一緒に考えましょう。
- ◆ 会 費：1,000円（17：00～のパーティは別途2,000円必要です）
- ◆ 申込先：<http://www.pej-lady.org/>

サイエンスアゴラ 2010

サイエンスアゴラとは、様々な人が集まってサイエンスのことを考え、語り合う広場のこと。サイエンスとは、生命科学、理学、工学のほか広く人文、社会科学を含みます。

- ◆ 会の出展テーマ：理系は楽しい、面白い
- ◆ 日 時：2010年11月20日（土）～21日（日）両日とも10：00～17：00
- ◆ 場 所：国際交流大学村（東京・お台場）の東京国際交流館 1F エントランス
〒135-0064 東京都江東区青海 2-2-1 <http://www.tiec.jasso.go.jp/>
- ◆ 対 象：一般
- ◆ 内 容：独立行政法人科学技術振興機構（JST）主催のイベントに、会として出展を申し込みました。イベント自体のテーマは「未来へつなぐ科学のひろば」です。当会は、NPO 及び WPETF の活動内容の紹介、技術系の資格や技術士についての紹介を行う予定です。また、女子小学生や中学生にも理系の職業に興味を持ってもらい、将来、女性技術者・技術士を目指してもらえよう展示を行います。他の出展団体の人たちとの交流も期待できますので、奮ってご参加ください。
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 申込先：イベントへは自由に参加できます。当日お手伝いいただける方は、笹尾（k_sasao@nakanihon.co.jp）までご連絡ください。お待ちしております。

- 第8回技術サロン (WPETF)
- ◆ 日 時：2010年12月11日(土)10:00~12:00
- ◆ 場 所：日本技術士会荻手第2ビル5階CD会議室
- ◆ 対 象：JABEE認定課程履修及び技術者をを目指す女子学生
- ◆ 内 容：「技術士」資格に関する説明、懇話会(茶話会)
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 定 員：20名
- ◆ 申込先：廣瀬由紀 wpetf@pej-lady.org



- ICWES15 (国際女性技術者科学者会議)
- 来年は3年に1回開催されるICWES15の年です！当会は第11回から参加しています。
- ◆ 日 時：2011年7月19日(火)~22日(金)
- ◆ 場 所：オーストラリア、アデレード
- ◆ 展示参加の締め切り：2010年12月1日(概要書提出)
ポスター展示、技術発表の申し込みの締め切りです。
- ◆ 一般参加の申込期限：未発表
- ◆ 会としての参加概要：
 - 1) パネル展示：会員の顔写真をパネルにし、活動内容やポートフォリオを紹介する。
 - 2) パネルディスカッション：「各国の働く女性技術者の現状」をテーマとし、外国の方も交えて労働環境について討論する。
- ◆ 参加費：ICWES15への参加費はまだ発表されていません。
- ◆ 参 考：ICWES15 HP：<http://www.icwes15.org/>
現在のところ既に8名の方が参加を予定しています。開催は1年後ですが、できれば同じホテルを申し込みたいので、早めに参加の意向をお知らせください。

広報部からのお願い - ニュースレター記事の募集 -

広報部では、年に4回、3ヵ月ごとにニュースレターを発行することを目指しています。また、会員のみならずにもご参加いただけるよう、「会員からの発信」コーナーを設けています。ニュースレター担当者から記事執筆のお願いがありましたら、是非、積極的に執筆くださいますようお願いいたします。自主的な投稿も歓迎します。

- ◆ 執筆要領
 - 内 容：技術的なもの、研究内容、趣味、そのほか(ジャンルは問いません)
 - 分 量：写真を含めてA4で1ページ(文字数で1,000字程度)
 なお、ニュースレターを外部へ配信する場合もあることと、そのために記事の査読(確認)をさせていただくことをご了承下さい。

みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしています！

ニュースレターについてご意見・ご感想はこちらまで：info@pej-lady.org

2010年第4号 通巻第5号 発行責任者：特定非営利活動法人 女性技術士の会 理事長 岩熊まき